

困ったときの知恵袋

No.031

【相談】



部品加工図に「JIS B 0041 - B2.5/8」と記載されています。
どのような工具を使用すれば良いですか？

【回答】

「JIS B 0041」は、センタ穴の簡略図示方法を規定したものです。
φ2.5のB形センタ穴ドリルを使用すれば良いと思いますが、
JIS B 0041には、若干細かい規定がありますので、下記の
「説明」を参考にして、再度 加工図面を確認してください！



【説明】

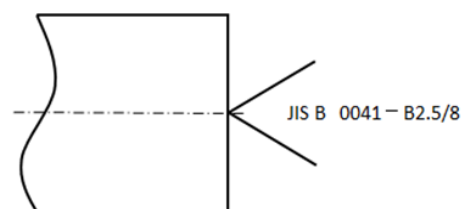
「JIS B 0041」に続く「B」は、センタ穴の種類を示す記号です。「2.5」は、パイロット穴径を表しています。上記の事を踏まえると使用する工具は、

【センタ穴ドリル B形φ2.5×60° ×10】
と言う事になるかと思います。

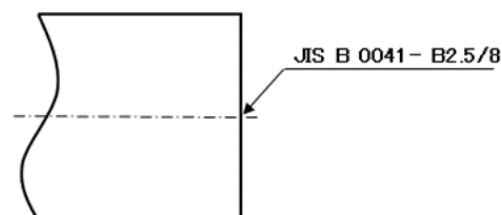
又、最終的に仕上げるセンタ穴の形状については、「左図」のように3種類で示されますので加工図面の記載内容を十分確認することが、大切になります。



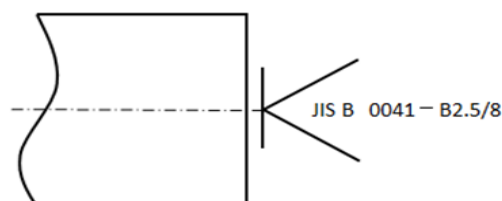
単位mm



【センタ穴を最終仕上がり部品に残す場合】



【センタ穴を最終仕上がり部品に残しても良い場合】



【センタ穴を最終仕上がり部品に残してはならない場合】

【参考】

ちなみに【JIS B 0041-B2.5/8】のセンタ穴加工に使用出来る
当社製品は、下記の3種類があります。
被加工材や加工条件等によって選定使用してみてください。



強ねじれ溝 JIS B形 60°
センタ穴ドリル (CESB)
2.5×60° ×10



弱ねじれ溝 B形 60° (旧JIS 2形)
センタ穴ドリル (CD-S II)
2.5×60° ×12



強ねじれ溝 B形60° (旧JIS 2形)
センタ穴ドリル (CE-S II)
2.5×60° ×12